

平成22年1月29日

各 位

上場会社名	椿本興業株式会社
代表者	取締役社長 椿本 哲也
(コード番号	8052)
問合せ先責任者	取締役 専務執行役員 宮崎 捷
(TEL	06-4795-8806)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年7月31日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	65,000	500	600	300	9.32
今回発表予想(B)	60,000	0	100	80	2.48
増減額(B-A)	△5,000	△500	△500	△220	
増減率(%)	△7.7	△100.0	△83.3	△73.3	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	88,776	2,396	2,484	1,136	35.30

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	60,000	400	500	300	9.31
今回発表予想(B)	58,000	0	150	100	3.10
増減額(B-A)	△2,000	△400	△350	△200	
増減率(%)	△3.3	△100.0	△70.0	△66.7	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	82,027	1,898	2,281	1,070	33.19

修正の理由

当社並びに当企業グループ全体の第3四半期連結累計期間の業績は、主に設備投資関連部門の受注・売上活動が低迷し、損失を計上する状態となりました。これは、民間設備投資が期初に想定した水準にまで回復していないことによるものであり、グループをあげた営業努力にもかかわらず、この落ち込みをカバーできなかったことが今回の差異発生の主因であります。

このような中、今後の業績予想につきましても非常に困難な状況ではありますが、引合テーマの受注獲得ならびに売上向上に全力をあげると共に、徹底的な経費節減を実行し業績向上を図ってまいります。当初見通し達成は困難な状況であり、通期見直しを変更するものであります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上